

イギリス

ド・モントフォート大学

所属：国際教養学部 国際教養学科

Media and Communication Technology for Graphic Design 1

グラフィックデザインにおける技術的なツール、プロセス、そして様々な機器を使用して、画像の作成と設計を学ぶ。

<授業形態> 主にグループで作業をし、話し合い、授業の最後に毎回プレゼンテーションがある。教授の講義を一方向的に聞くのではなく、常に英語を使って周囲とコミュニケーションをするような形態。

<学生数> 30人

Integrated Graphic Studies

グラフィックコミュニケーションにおけるデザインプロセスの基本的なグラフィック言語ツール、原則、理論、および実践についての実践的な方法を学ぶ。

<授業形態> 上に同じ

<学生数> 約30人

Type and Image

ビジュアルコミュニケーションの原則に支えられた視覚化プロセスを習得し、マーク作成と画像作成方法を学ぶ。

<授業形態> 上に同じ

<学生数> 30人

ゼミで取り組んでいる内容がメディアにおける言語・視覚表現であったため、DMUではメディアを主に専攻し、その傍らで以前から関心があったグラフィックデザインのクラスをいくつか取る予定でした。しかし、課外活動フェアにてDemon MediaというDMUの学生団体が発行する雑誌を拝見し、そのデザイン性の高さに感動し、自分もこういうものが作りたいと強く感じました。そして、こちらに来て出会った世界中の学生たちの学問に対する熱意やチャレンジ精神に強く突き動かされ、グラフィックデザインを専攻する決断をしました。馴染みのない学問を異国で学ぶことに対する不安は大いにありますが、一度きりの人生、そして手に入れたこの貴重な機会をふいにしたくない思い、このような決断に至りました。

DMUはデザインの分野で功績のある大学であるため、レベルの高い学生ばかりで、英語でのコミュニケーションはもちろんですが、彼らの発想力や表現力についていくことに必死です。しかし、普通に過ごしていたらできない経験をしているという自負が、今の私の原動力になっています。

交換留学は、自分がYCUで学んでいる学問をグローバルな視点で再確認する機会になります。しかし、卒業までの単位取得計画を予めしっかり組んでいれば、あくまでも自分の研究内容に近い分野である必要はありますが、新しい学問にチャレンジする素晴らしい機会にもなるかと思えます。